

データ作成時のご注意

■作成サイズについて

- データは標準サイズで作成してください。

■データ作成について

- ①すべて編集可能なバスタードで作成してください。
- ②文字はすべてアウトライン化してください。
- ③色はCMYK（シアン・マゼンタ・イエロー・ブラック）で作成してください。
※RGBカラーは使用しないでください。
- ④フォントサイズは、縮刷時の縮小には考慮しず、縮刷が変わってくる場合がございます。
⑤データは「印刷」で保存してください。
※縮小率を必ずつけてください。（縮小率とはタイトルの横に行く「x」の数です）

■塗り足しについて

- ①羽根のデザインは入稿される際、仕上がりサイズより20mm外側の書線まで必ずデザインしてください。
- ②背景色が白以外の背景色や線画を使用する場合は、仕上がりサイズより20mm外側まで塗り足しを付けてください。

■色について注意点

- 色の再現性には、印刷方法・媒体により異なります。
- パソコンモニター上はカラー管理が可能な状態で作業のご注意ください。
- 印刷機の仕様により同じ色指定の出力でも、色の表現が若干異なる場合がございます。

■画像使用について

- ①標準サイズで解像度100dpi以上の画像をご提供ください。
※画像解像度100dpi以下は画像の劣化を招き、印刷時の荒れ等の発注はできません。ご了承ください。
- ②画像した場合は、Mac OS 上で確認します。リンクでの配信で作成してください。
- ③データ（印刷用）と印刷した画像は全てフォルダにまとめご入稿ください。
（解像度の異なる画像はそれぞれご用意ください）
- ④画像は JPG 形式で保存してください。
※JPG データは印刷時に劣化する恐れがございます。使用しないでください。
※縮小率を必ずつけてください。（縮小率とはタイトルの横に行く「x」の数です）

印刷用画像はすべてオリジナル画像をご提供ください。写真は必ず写像データとなります。
印刷・加工で解像度が低くなる場合は、写像データではなく写像データをお送りください。
印刷・加工で解像度が低くなる場合は、写像データではなく写像データをお送りください。
印刷・加工で解像度が低くなる場合は、写像データではなく写像データをお送りください。
印刷・加工で解像度が低くなる場合は、写像データではなく写像データをお送りください。

■アウトライン化について

- 印刷の品質を高めるため、必ずアウトライン化の作業をお願いします。

■特殊効果について

- 印刷の品質を高めるため、必ずアウトライン化の作業をお願いします。

■オーバープリント

- 印刷の品質を高めるため、必ずアウトライン化の作業をお願いします。

■ポイント（リターン）

- 印刷の品質を高めるため、必ずアウトライン化の作業をお願いします。

入稿時の注意事項

■データ作成ソフトについて

- Macintosh (Windows まで)
- Adobe Illustrator (バージョンは CS9 まで)

■データ入稿についてのおことわりとお問い合わせ

- ご入稿いただいたデータの内容や状況によっては再度ご入稿いただく場合もあります。
- データ作成・加工による再入稿に際し、納期が変更になる場合があります。ご了承ください。
- メールの返信以外の方法にてデータをお送りいただく場合は、お手数ですが必ずご連絡ください。

印刷データ作成時の注意事項

※のり作り前に必ずお読みください！
※店舗名等のロゴをデータで支給いただく場合、下記に合わせてデータをご用意ください。

【黒線】仕上がりサイズとなります。

【青線】背景色が白以外の場合、仕上がりサイズから 20mm 外側まで塗り足を付けてください。

サイズ：W3000×H1000mm

仕立て：周囲縫製 12カ所裏面レーザー・ハトム

